

【次世代】施策の柱34

①予算事業名	文化財管理事業	予算科目	10-5-2-1	基本構想上の位置づけ 上段:「島づくり目標」 下段:「施策の柱」	次世代のための島づくり		
②担当部課名	博物館	事業実施(予定)年度	H30~H32	基本計画の該当箇所	伝統文化の継承と文化遺産の保護・活用 施策の柱34-3・4		
③事業内容	<p>・町内指定文化財の積極的な保存活用を図るため、10カ年計画に基づき適切な整備、修理等を行う。また、文化財を紹介し学習できるよう文化財要覧を改訂版を刊行し、学習教材や観光資料として活用するほか、解説板の設置や既設歌碑等の修繕を行い、観光資源として活用している。</p> <p>・文化財清掃作業員を2名雇用し、文化財や歌碑の清掃を行い、適切に管理を行っている。</p> <p>・国指定文化財の上江洲家住宅所有者や久米島紬保持団体へ補助及び指導を行い、適切な保存活用や継承養成事業を実施している。</p>						
④実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ( )						
⑤事業費 【単位:円】		28年度	29年度	30年度	31年度(予定)	32年度(予定)	
	財源内訳	(a) 国庫					
		(b) 県費					
		(c) 地方債等			3,800,000	3,800,000	3,800,000
		(d) 一般財源	7,750,000	7,621,000	3,369,000	3,369,000	3,369,000
	計(a~d)	7,750,000	7,621,000	7,169,000	7,169,000	7,169,000	
	特定財源名	(a)または(b)の名称		(c)の名称	過疎債ソフト分事業		
⑥事業計画	年度	実施する具体的な事業の内容					
	平成30年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宇根の大ソテツ・真謝のチュラフクギ及び五枝の松等の樹勢診断・樹勢回復</li> <li>・宇江城城跡及び天后宮指定説明板の修繕</li> <li>・文化財要覧改訂版刊行に向けた資料作成・調査等</li> <li>・文化財巡りの開催</li> </ul>					
	平成31年度(予定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・瀬寿の一本松樹勢回復</li> <li>・白瀬走川節歌碑、大原貝塚指定説明板の修繕</li> <li>・文化財要覧刊行に向けた写真撮影及び文化財調査等</li> <li>・文化財巡り及び文化財展の開催</li> </ul>					
	平成32年度(予定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仲里小学校のコバテイシとガジュマル樹勢回復</li> <li>・仲里間切蔵元跡、黒石森城歌碑及び指定説明板の修繕</li> <li>・文化財要覧改訂版刊行</li> <li>・文化財巡り及び文化財展の開催</li> </ul>					
⑦成果目標(指標)及び進捗状況	成果目標(指標)		基準値(29年度)	30年度	31年度	32年度	目標値(37年度)
	文化財の適切な保存整備(指定樹木の樹勢回復及び歌碑修繕)	目標	( / )	( 各4か所 )	( 各4か所 )	( 各4か所 )	( 各4か所 )
		実績					
	文化財の清掃管理及び公開活用	目標	( / )	( )	( )	( )	( )
実績							
事業成果効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・久米島町文化財保護審議委員会の審議や指導に基づき、保存修理を行い、積極的に文化財の公開活用を図っている。</li> <li>・文化財要覧やパンフレット等を刊行することで、学習資料や観光パンフレットとして活用されており、計画的に刊行していく予定である。</li> <li>・計画的な清掃管理により、安全で快適な文化財の利用環境作りを図っている。</li> </ul>						
⑧写真及び図面	 <p>(過年度刊行) 文化財要覧</p>			 <p>文化財誘導表示板の設置</p>			